

園だより
大橋保育園
令和4年度7月号

セミの鳴き声もより一層活発になってきた今日この頃、公園に散歩に行くと子どもたちも網を持ってセミとりをしたり、セミの抜け殻探しをしたりと夢中になっています。

プール遊びや水あそびにもずいぶん慣れてきて、飛び込んだり、潜ったりとよりダイナミックに遊ぶ子どもたちです。

今年は例年より早く梅雨が明けましたが、夏の暑さに体調を崩す子どもが増えてきています。うがい、手洗いをしっかり行い、部屋の湿度・温度に気をつけるなど、夏かぜの予防に心がけましょう。寝るときはクーラーのタイマーを利用するなどして、体が冷えすぎないようにしましょう。

7月の予定

- 20日(水) 身体測定
- 23～24日(土・日) きくぐみキャンプ
- 26日(火) 誕生会
- 27日(水) 元気クラブ(きく・ゆり)

8月の予定

- 4日(木) おはなしの会
(きく・ゆり・ばら)
- 10日(水) 元気クラブ(きく・ゆり)
- 15日(月) お弁当の日
- 19日(金) 身体測定
- 24日(水) 元気クラブ(きく・ゆり)
- 25日(木) 誕生会
- 31日(水) プール納会

※今年の大橋校区夏祭りは中止です。



きくぐみキャンプ

年長さんのキャンプの取り組みが始まりました。グループに分かれての話し合いでは、夕食の材料や道具、キャンプファイヤーの出し物の練習など、キャンプに向けて少しずつ気持ちも高ぶってきているようです。キャンプの歌などが保育園に響き渡り、下のクラスの子たちも「キャンプだホイ！」と歌う姿もみられます。きくぐみの取り組みですが、他のクラスも含めて園全体で盛り上げていきたいと思っております。

きくぐみ以外の保護者の皆様にも送迎の際などでご迷惑をおかけするかと思っておりますが、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

野菜の栽培について

大橋保育園では食育活動のひとつとして、広い畑で野菜の栽培を行っています。今の時期は、きゅうり、ミニトマト、ピーマン、オクラ、ナス、スイカ、メロンなどの夏野菜の収穫を楽しんでいます。

野菜の栽培は、「見る」「触れる」「食べる」など、たくさんの楽しみが詰まった食育活動で、子どもたちに良い影響を与えています。

○野菜や食べ物に興味を持ち、嫌いな野菜も食べてみようと思う

自分で育てたという気持ちは野菜への興味関心や愛着もわき、食の進みがよくなります。自分たちで育てた野菜でクッキングをして食べると、嫌いだっただけ食べてみようという意欲にもつながります。

○いのちの大切さを学ぶ

種まきや苗植えを行い、日々の水やりや草取りをしていくことで「自分たちで育てた」という実感を得ることができます。水やりを忘れてしまえば枯れてしまいますし、「野菜などの食べ物も生きている」といういのちの大切さを学ぶきっかけになります。

○五感を使って発達を促し、自然に触れることで豊かな感性を育成する

自分たちで実際収穫することで、直に触ったり、形や色などをじっくり観察したりすることができ、どのように野菜が実っているのか、どんな葉っぱなのかなど、お店で買うだけでは出会うことのできない野菜の姿にたくさんの発見があります。



個人情報のため、表示していません

お知らせ

○実習生の受け入れについて

以下の日程で保育実習生の受け入れを行います。感染対策を行いつつクラスに入ってもらいますので、ご理解の程よろしくお願ひいたします。

- ・7月28日～8月8日
……中村学園大学短期大学部より1名
- ・8月1日～12日
……福岡女学院大学短期大学部より1名
- ・8月16日～26日
……久留米信愛短期大学より1名